

# ジェイアールバス東北本部

第15号

2021年11月16日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内  
NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983  
発責：佐藤 秀一 編集：情宣部

## 年末手当に向けて「生の声」だ！①

私は契約社員です。子供はいませんが妻と年老いた親と暮らしています。妻は親の看病をしているので私一人の収入だけです。家族3人つつましく生活していますが、年収は300万円程です。会社経営陣の皆さん、役員報酬のカットではなく、一度この年収で生活してみてください。

昨年より業績は回復しているのだから、昨年の支給額を下回ることはないですよね？

コロナ禍で会社の方向性に合わせて一生懸命努力しています。その報いに対して賞与カットはしませんよね？カットされたら労働意欲がなくなります。

正しく速やかに報告します！満額回答でないと子供の学費も月々足りない分の補填もできず生活できません。下の子は親の空気を読んでか進学すると言わなくなりました。賃金とやりがいの搾取はやめて下さい。人の心を持って社員と向き合ってください。

社員は人材（材料）ではなく人財だ（財産）！  
コロナ禍でも奮闘してきた我々労働者への対価を求めます！



社員に対して感謝の言葉を言っただけで生活はできません！

食品や燃料等も高騰し、生活が切迫しています。家族、特に未来を担う子供に不安を抱かせてしまう現状です。年末手当は生活に必要です！コスト削減、業務も最大限協力して働いています。家族のためにも必ず満額回答を！

いつまで我慢すればいいのですか？生活ができない。若い社員に希望と今の子供たちに夢を与える会社にしましょう！

住宅ローン、子供の学費、老後の生活への備え、将来への備えなど、賞与は大きく関係する。このままではいい正月を迎えられない。

満額回答に向けて全組合員でたたかおう！

